

自分に適した仕事をえらび仕事のうでを身につけて社会に貢献しましょう

婦人にふさわしい職業

◎就職前に職業教育をうけなければならない職業

○中学校、高等学校卒業程度の人が、公共職業補導所や養成所又は講習所などで、3カ月から6カ月くらいの職業技術の訓練をうけてから就職するもの

△タイピスト（英文及び邦文）△計算係（そろばん、計算器の訓練あるもの）△簿記係（かんたんなもの）△電話交換取扱者 △洋裁師助手

○中学校、高等学校又はそれ以上の教育をうけてから、1年から2年くらい職業教育機関で教育をうけて就職するもの

△栄養士 △理髪師・美容師 △電気通信士 △速記者 △簿記者 △洋裁師・裁断師 △製図工・設計員 △歯科衛生士・歯科技工 △図書館司書 △翻訳員・通訳員 △ポスター画家 △児童福祉法による保育施設の保母 △社会事業家（ケース・ワーカーなど）

○2～4年以上の大学、あるいはそれ以上の教育をうけてから就職するもの

△助産婦・看護婦・保健婦 △教師（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学の教師） △医師・歯科医師・薬剤師 △国家公務員・地方公務員 △新聞雑誌記者・編集者 △法務者 △科学研究員 △統計家 △会計士 △人事管理（工場、百貨店などの教育係・人事係）

◎職場での訓練の必要な職業

○経験のない人が職について、現場で2～3カ月から6カ月くらい働いているうちに、うでを身につける職業

△写真士 △検査工・試験工 △製図工 △ハーモニカ調律師 △調査員 △統計員 △料理人 △洋裁助手

○職場で1年から2年以上実習しているうちに、技術の熟練を身につけ一人前となる職業 △歯科技工 △科学研究助手 △ラジオ放送技術家（アナウンサー・プログラム作成者など）

△舞踊家・コーラスガール △装飾家 △ポスター画家 △写真師 △時計組立工・時計の調査・検査試験工 △レンズ研磨工 △ピアノ・オルガン調律師 △洋裁師

○実際の仕事において、高度の専門的訓練と経験を積みねばならない職業 △画かき・漫画家 △商業芸術家 △音楽家 △俳優

◎わりあいに単純な仕事で、中学校又は高等学校卒業の程度で就職する場合の職業

△単純な事務員（官公庁、会社の事務員・事務所の受付・案内係・劇場、映画館などの案内係、出札係・改札係・集金人・筆掛） △店員（商店・百貨店などの販売係・食堂の給仕・レジスター係） △装飾家助手・図案家助手 △洋裁店見習い △家事使用人・女中・子守・家政婦 △各種不熟練工（編物工・紡績工・製糸工・製薬工・電球製造工・電線工・撰別工・製図工・写図工見習いなど）

職業人として巣立つ婦人におくる

職場の先輩からあなたに

- 職場では親切できびきびした態度であること。すぎた遠慮はきられます。
- あつさりと清潔な身ごしらえにしましょう。
- お互いに協力しあつて、婦人が働きやすい職場にしましょう。

男子の先輩からあなたに

- 職場ではつまらないことにこだわるようなことなく、あつさりとしてほしいものです。
- 自分のいいたいことはどしどし発表してください。
- 仕事の研究会や、組合会議にもすすんで出席してください。

使用者からあなたに

- 第一に健康に気をつけてください。
- 自分でできるだけ仕事の研究をしてください。
- いつたん仕事についたからには、自分の仕事に全責任をもつてやりとおしてください。

このリーフレットの増刷、転載を希望される方は、労働省婦人少年局、または各都道府県の婦人少年室に御連絡ください。

1955年10月

労働省婦人少年局



有能な職業人になりましょう!

—学校を卒業して就職しようとする婦人のために—



労働省婦人少年局
リーフレット No. 55

職業をとおしてよい社会人になりましょう

有能な職業人になりましょう

なぜ人は職業をもつのでしょ

自分に適した仕事にうちこんで、働くことによって、よろこびをえます。



働くことによって収入をえます。

職業をもつことによって、この社会をすすめてゆくための、にないとなります。

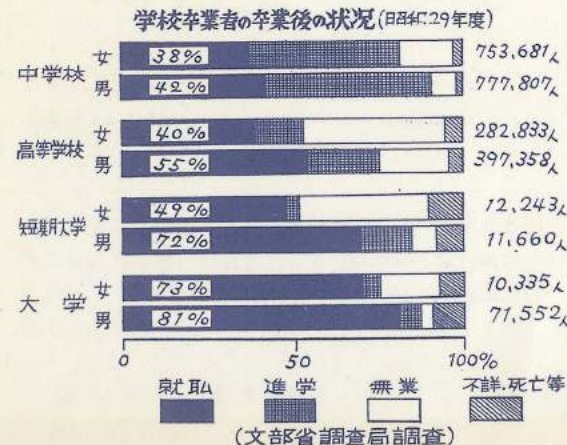


現在 婦人はあらゆる職業に進出しています

職業をもつ婦人は次第に増加し、1954年現在1,634万人の婦人が、あらゆる職場で働いています。



中学校・高等学校を卒業して 就職する婦人の数もふえています



どうしたらよい職業人になれるでしょう

職業に対する知識をふかめましょう

○どんな職業があるか。
○仕事の内容はどんなものか。

学校の職業研究グループで研究する



両親・兄弟・学校の先生 先輩の意見をきく



○その職業はどんな人をのぞんでいるか、どんな知識、経験、能力、特性のある人をのぞんでいるか。

職場を見学する



○労働時間、賃金、その他の条件はどうなっているか。
○その職業は将来性のあるものかどうか。

仕事のうでを身につけましょう

○仕事によつては、すぐに職場で働けるものもありますが、就職の前に技能を身につけておいた方が、一般に有利なものもあります。

自分の能力や特性をよく知りましょう

○身体の特性はどんな職業にむいているか。
身体の大きさは？
物をもつ力は？
○健康の状態は？
○注意力は？
ものを判断する力は？
応急の措置ができるかどうか。
理解する力は？

職業適性検査を受ける



両親・兄弟・学校の先生、職業安定所の係員と相談する



○事務をとる能力は？
人を応接する力は？
○性格は？
○自分の家庭の事情は？

すすんで就職の機会をとらえましょう

○学校、公共職業安定所では、職業をえらぶについての相談に応じています。
○就職をのぞむときや、公共職業補導所へ入りたいときには、まず学校で職業相談をうけましょう。